

埼玉県中学校軟式野球部顧問 各位 様

埼玉県中学校体育連盟軟式野球専門部

クラブチーム（硬式・軟式）所属生徒の中体連主催大会出場についての約束事

埼玉県中学校体育連盟の大会において出場選手の条件は、所属中学校の各競技部活動へ所属していることが前提となる。そのため、軟式野球競技に関しては、所属中学校の軟式野球部に所属していることが大会参加の基本的な条件となる。

しかし、昨今の野球人口減少に伴い、各中学校が人員を補充しないと単独チームとして参加できなかつたり、また、同じ部員数の少ない中学校と合同チームを結成して参加したりと大会への参加形態が変化してきている。

現在、県内および近都県には、硬式、軟式を問わず、数多くのクラブチームが存在する。本県の中学生の中でも、クラブチームに所属する生徒が多い現状が報告されている。

このような状況の中、今まで特別な規定がなかったため、クラブチーム所属の生徒が、人数不足の軟式野球部の補充選手として、中体連の大会に出場するという事例が数多くあった。もともと軟式野球部に所属しながらも試合には出場できず、補充選手として加わったクラブチーム所属生徒が試合に出場した事例も過去には存在した。

このように、部員数の減少が進む中、今後もクラブチーム所属生徒の中体連大会への参加が考えられるため、今回、中体連の大会にクラブチーム所属生徒が参加するためには、以下の条件を満たすことを内々の約束事とする。

- 1) 当該中学校の生徒であり、軟式野球部に所属している生徒とする。
- 2) 当該中学校の軟式野球部とクラブチーム両方に所属していても、軟式野球部の活動を優先している生徒とする。
- 3) 上記1) 2) の要件を満たし、当該中学校長の了承が得られている生徒とする。

ただし、上記の条件を満たしていなくても、以下の理由があれば、たとえ当該中学校の軟式野球部に所属していなくても、出場できるものとする。

ア) 当該中学校の軟式野球部員が9人に満たない場合の最低必要人数分の補充

- 例) ・部員8人の場合は、最低必要人数1人を補充する。
- ・部員7人の場合は、最低必要人数2人を補充する。

イ) 当該中学校の軟式野球部員が9人を満たしていても、ケガ等により新人大会もしくは、学校総合大会に出場不可能と診断された場合の最低必要人数分の補充

- 例) ・部員9人、大会2週間前に1人骨折、全治2か月と診断された。その場合は最低必要人数1人を補充する。
- ・部員10人、大会1か月前に1人骨折、全治2か月と診断された。大会2週間前に1人病気入院、退院予定が1か月後と診断された。その場合は最低必要人数1人を補充する。

上記の内容は、あくまでもやむを得ない理由であり、当該中学校の軟式野球部員に対する教育的配慮である。上記の要件に該当しクラブチーム所属生徒を参加させる際は、必ず、地区代表者会議で了承を得ることとする。さらに起用に関しては、以下のような手順で行うこととする。

- ・追加3人まで →外野のポジションでの出場、打順は下位。
- ・追加4～7人 →外野のポジション3人、内野のポジション1人での出場、打順は軟式野球部員が上位に来るためその後。